

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

ヒト剖検組織を用いた神経変性疾患の病理学的・生化学的及び遺伝子発現解析を用いた研究

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2009 年 4 月より 2024 年 12 月までの間に、国立精神・神経医療研究センター病院で病理解剖され、NCNP ブレインバンクでの剖検検体の保管および研究使用に関して同意された方の中から、死後の神経病理学的解析によりパーキンソン症候群と診断された方、および 神経変性疾患には該当せず、認知症の診断も受けていない方

【研究期間】

研究実施許可受領後より 2028 年 1 月 3 日まで

【研究代表者】 京都大学大学院医学研究科

山門穂高

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター 病院臨床検査部

高尾昌樹

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

脳不溶性画分から疾患に特異的な異常タンパク質を調製し、その生化学的・病理学的性質や伝播の機構を明らかにすることで、治療法の開発に繋がります。試料・情報は、NCNP から研究代表機関である京都大学へ提供されるが、その際は、「NCNP ブレインバンクとその運営」(承認番号 XXXX-307) で定める個人情報等の取扱いに則り、研究代表研究機関先への提供および安全管理措置を講じたうえで取り扱います。

【利用又は提供する試料・情報等】

試料：パーキンソン症候群 6 例、および 対照群の 3 例の剖検組織

情報等：付随する情報（性別、年齢、死後時間、疾患名、診断情報、病理解析結果）

提供する試料・情報の取得の方法

ご遺族の同意を得て NCNP ブレインバンクに寄託、保管されている。

作成年月日： 2025 年 2 月 12 日 第 1.1 版

【共同研究機関】

京都大学大学院医学系研究科

研究責任者 山門 穂高（研究代表者）

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

所属 病院 臨床検査部 氏名 高尾昌樹

電話番号 042-341-2711（代表）

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail：ml_rinrijimu※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）